

くましんの歩み

大正	12年 8月29日	当時の高橋守雄熊本市長を中心に政財界有志が発起人となり、市民のための貯蓄機関として、熊本市の産業及び経済の円滑な発達を目的として有限責任熊本市信用組合を設立
昭和	9年 1月10日	新組合設立を条件に発展的解消をなし、新たに産業組合法による有限責任熊本市昭和信用組合を設立
	18年 4月 1日	市街地信用組合法により熊本市昭和信用組合に組織変更
	23年10月30日	熊本市信用組合と名称変更
	25年 4月 1日	中小企業等協同信用組合法公布により同法に基づき信用組合に組織を変更
	26年 9月18日	二本木支店開設
	26年10月20日	信用金庫法施行により熊本市信用金庫に組織変更
	29年 6月23日	川尻支店開設
	35年12月15日	水前寺支店開設
	37年 8月16日	宇土市、飽託郡、宇土郡、下益城郡まで営業区域を拡張
	37年10月 1日	営業区域の拡張に伴い熊本信用金庫に名称変更
	39年 3月17日	八代市、八代郡、上益城郡まで営業区域を拡張
	39年 7月 1日	健軍支店開設
	40年12月 5日	子飼支店開設
	44年 8月 4日	菊池郡まで営業区域を拡張
	45年 3月30日	託麻支店開設
	45年 6月 9日	山鹿市、阿蘇郡、鹿本郡まで営業区域を拡張
	46年 8月14日	菊池市まで営業区域を拡張
	47年 9月25日	南熊本支店開設
	47年12月23日	総預金量100億円突破
	49年11月27日	県庁前支店開設
	51年 1月23日	しんきんオンライン開始
	53年 3月28日	新外支店開設
	53年 5月31日	総預金量300億円突破
	53年 9月28日	上熊本支店開設
	54年12月20日	日本銀行蔵入代理店業務取扱い開始
	55年 3月26日	秋津支店開設
	55年12月10日	薄場支店開設
	56年10月15日	新本店完成・落成式
	56年12月23日	江津支店開設
	56年12月31日	総預金量500億円突破
	57年12月 1日	新地支店開設
	58年11月15日	御幸田迎支店開設
	59年11月26日	長嶺支店開設
	59年12月 1日	全信連(信金中金)と外国為替取次契約締結
	60年11月25日	渡鹿支店開設
	61年 5月19日	玉名市、玉名郡まで営業区域を拡張
	62年10月20日	宇土支店開設
	63年11月28日	菊陽支店開設
平成	元年12月26日	総預金量1,000億円突破
	2年 3月26日	合志支店開設
	3年 3月 8日	全店得意先係ハンディ端末機の携帯による渉外活動開始
	5年 9月20日	飛田支店開設
	5年10月24日	くましん三訓「変革・誠実・感謝」を制定
	6年10月 1日	能力主義新人事制度を導入
	8年 6月24日	パソコンによる「くましんネットワーク」完成
	9年 4月 1日	スターオフィスによる金庫内電子メール開始
	10年12月 1日	投資信託の窓口販売開始
	12年 9月25日	「住宅・個人ローン相談センター」を開設
	14年11月15日	母店・サテライト制を導入
	15年 2月 4日	本部に「経営サポートチーム」発足
	22年11月12日	「託麻支店」「渡鹿支店」2店舗終了し、それぞれ「長嶺支店」「子飼支店」へ業務を統合
	23年10月21日	「水前寺支店」を終了し、本店営業部へ業務を統合
	25年 2月18日	「しんきんでんさいネットサービス」を開始
	26年 5月19日	「二本木支店」と「薄場支店」を統合し、新店舗「西部支店」を開設
	28年 1月31日	総預金量1,500億円突破(月末基準)
	28年 3月22日	「川尻支店」を店舗移転
	29年 8月 3日	荒尾市まで営業区域を拡張
	29年11月17日	「県庁前支店」を終了し「健軍支店」へ業務を統合
令和	30年 3月 1日	「くましんビジネスサポートプラザ(BSP)」開設
	30年 5月18日	「飛田支店」を終了し「新地支店」へ業務を統合。新店舗「新地支店」を開設
	元年 7月22日	「経営サポートチーム」を融資部から独立させ「経営支援室」発足
	2年12月31日	総融資量1,000億円突破(月末基準)